

I 令和7年度事業報告

1 調査研究事業

(1) 調査研究活動

① 障がい者・高齢者の保健休養活動及びレクリエーションによる森林空間利用促進事業

(助成者) (一財) 日本森林林業振興会

(期 間) 令和4年9月～令和7年6月

(概 要) 障がい者・高齢者が森林のアメニティの恩恵を享受するため、プログラムの実行の担い手の人材育成のためのワークショップの開催、事例集「身近な森でおこなう森林療法～森と人の健康を取り戻す～」の作成・配布、普及啓発活動としてのフォーラムの開催等を実施した。

② 学校教育における森林空間を活用した教育プログラムの実施のためのアクティビティ集の作成

(助成者) (公社) 国土緑化推進機構

(期 間) 令和6年7月～令和7年6月

(概 要) 学校教育での森林空間を活用した教育プログラムの実行に役立つ情報提供として、新学習指導要領に対応した森林ESDのアクティビティ集「先生のための指導計画・指導案 学校で使える森林環境教育アクティビティ集」を作成・配布した。

③ 地域のエンパワーメントの実践による森林空間の活用推進のための実証的事業

(助成者) (一財) 日本森林林業振興会

(期 間) 令和7年9月～令和8年6月

(概 要) 地域のエンパワーメントを発揮していく仕組みを構築して山村の持続可能な発展を目指すことを目的とし、森林という地域資源を活用するために、森林資源の現状分析、ワークショップの開催、専門家の派遣、パイロットプログラムの検討等を行う。

④ 高齢者の森林空間活用による保健休養活動の促進のための普及啓発活動の展開

(助成者) (公社) 国土緑化推進機構

(期 間) 令和7年7月～令和8年6月

(概 要) 身体的機能や認知能力の低下が見られる高齢者の森林空間を活用した保健休養活動を促進するため、ワークショップの開催、リーフレットの作成、シンポジウムの開催等を行う。

(2) 調査研究活動の成果の普及

既刊の「森林・林業体験の基礎」、「森林環境教育の手引き」、「森林体験活動指導者のための安全管理ハンドブック」、「『森のようちえん』アクティビティ集」、「森で行う園外保育 森のようちえん」、「アクティブ・ラーニング 森林環境教育 小学校で活動するための基礎知識」、「自然の中での幼児教育のすすめー森林インストラクターと幼児教育の連携の手引きー」、「障がい者・高齢者のための森林のレクリエーション利用のてびき」等の普及に努めた。

また、「森林インストラクター養成講習テキスト 2025 版」を一般配布するとともに、森林体験活動に必要な資材等の助成を行った。

2 普及啓発事業

(1) 機関誌（情報誌）の発行等

機関誌（情報誌）「森林レクリエーション」を毎月発行し、会員をはじめ都道府県、森林管理局・署、関係団体等に配布（No.455(2025 年 4 月)～No.466(2026 年 3 月))、各号 810～870 部）。

（機関誌（情報誌）の主な掲載テーマ）

- ① 森林レクリエーション活動に関する情報
 - 活用が広がるトレーラーハウス（No.457）
 - 温泉よもやま話 第一話、第二話、第三話（No.459, 463, 466）
 - 森林レンタル利用者の実態についてのアンケート調査の結果について（No.461）
 - 自然との繋がりを取り戻すーソーシャルリスニングからの探索ー（No.463）
- ② 森林環境教育・健康等に関する情報
 - 〈連載〉森林と健康ー森林浴、森林療法のいまー第 33 回、第 34 回、第 35 回、第 36 回（No.457, 459, 460, 462）
 - 森林で遊び、森林に学ぶー箕面森林ふれあい推進センターの取組ー（No.458）
- ③ 森林を活用した地域振興等に関する情報
 - 第 37 回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」受賞団体の活動(1), (2)（No.460, 461）
 - 森林鉄道遺産の保存再生とその活用（その 3）（No.455）
 - 世界遺産森と木フォトコンテスト（No.463）
 - 山村地域の新たな森林空間の活用ー自然を楽しみながら実用的に学ぶワークショップ 福井県越前町の事例ー（No.465）
- ④ 森林・林業に関する行政等の情報
 - 令和 6 年度森林・林業白書の公表（No.458）
 - 令和 7 年度山火事予防ポスター用原画・標語募集（No.457）

○ 緑の募金 (No.460, 465)

⑤ 当協会に関する情報

- 第 37 回森林レクリエーション全国研修会 (No.456)
- 第 78 回理事会の開催 (No.455)
- 支部運営会議等の開催 (No.459, 460, 463)
- 第 37 回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」
受賞団体の発表・プロフィール (No.457, 458)
- 第 41 回通常総会の開催 (No.458)
- 第 38 回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」
推薦募集 (No.461, 462, 463, 464)
- 令和 7 年度森林インストラクター「資格試験」及び「養成講習」のご
案内・お知らせ (No.455, 456, 457, 458, 466)

⑥ その他の情報

- シカをマネジメントする(1)、(2) (No.455, 456)
- 樹木名の話(10) (No.462)
- 森林共生フォーラム研究会の開催 (No.463)
- 樹木不思議グルメ紹介 (No.465)
- 雑草と言われている花の名前を覚えよう (早春から初夏編) (No.466)

(2) 会員への情報提供等

森林のレクリエーション利用等に関する各種情報（関連情報）の収集を行うとともに、会員のメーリングリストにより会員への情報提供を適宜行った。

また、協会関連ホームページ（URL：<http://www.shinrinreku.jp>）の適時の更新・充実に努めた。

(3) 森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」の実施
（旧森林レクリエーション地域美化活動コンクール）

第 37 回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」の審査を実施し、審査の結果、農林水産大臣賞 1 団体、林野庁長官賞 2 団体、当協会会長賞 4 団体及び奨励賞 6 団体（特別奨励賞を含む。）を決定した。また、第 41 回通常総会において表彰式を実施した。

第 38 回森林レクリエーション地域「美しの森づくり活動コンクール」として、都道府県や森林管理局、当協会支部を通じて、森林レクリエーション活動が行われている地域において、景観の保全・向上のための森林整備、利用者の利便性、安全性の向上のための施設整備、森林の有効活用によるレクリエーション活動、美化のための清掃・ゴミ拾い及び動植物の保護のための活動等を積極的に行っている学校、地域グループ、職場グループなどのボランティア団体等の推薦募集（締め切りは令和 8 年 2 月 15 日）を実施した。

なお、審査委員会は令和 8 年 4 月に実施した。

審査の結果、次の受賞団体が決定した。

- 農林水産大臣賞（1点）
おもてごう里山クラブ（福島県白河市）
- 林野庁長官賞（2点）
秋田県森の案内人協議会（秋田県秋田市）
特定非営利活動法人Bamboo saves the earth（富山県富山市）
- 一般社団法人全国森林レクリエーション協会会長賞（5点）
日本山岳会 高尾の森づくりの会（東京都八王子市）
N A穂積（山梨県富士川町）
春日山原始林を未来へつなぐ会（奈良県奈良市）
津屋崎地域郷づくり推進協議会（福岡県福津市）
特定非営利活動法人四季の会（鹿児島県姶良市）
- 奨励賞（6点）
にれのき会（北海道札幌市）
ポロト自然休養林保護管理協議会（北海道白老町）
森の回廊@十勝（北海道帯広市）
株式会社A O I L O（北海道中札内村）
長野林業土木協会木曽支部（長野県木曽町）
徳島県勤労者山岳連盟（徳島県小松島市）

(4) 第38回森林レクリエーション全国研修会の開催

テ ー マ 長野県飯山市・野沢温泉村の森林レクリエーションを巡る
～信州北信濃の森林レク施設、温泉、地域と人をつなぐ～

開催時期 令和7年10月21日（火）～22日（水）

開催場所 長野県飯山市、野沢温泉村

参加人員 53人

研修内容 斑尾高原（斑尾高原観光協会、まだらお高原・山の家、斑尾高原スキー場）、なべくら高原・山の家（森林散策）、野沢温泉スキー場、道の駅「花の駅 千曲川」等の視察等を実施

(5) 「山の日」記念行事の実施

令和7年11月27日（木）に「山の日」記念行事として、（一財）日本森林林業振興会及び（一社）日本森林インストラクター協会との共催により、「昭和百年の晩秋に昭和の森 天城を訪ねる」を静岡県伊豆市において実施した。滑沢溪谷の散策、天城太郎杉の見学の後、菊地豊伊豆市長による講演が行われた。公募による一般参加者、スタッフ等約50名が参加した。

(6) 森林環境教育ネットワーク事業

森林環境教育の推進に資するため、活動団体等のネットワーク化を図るためのウェブサイトの運営、メールマガジンの配信。

- ウェブサイト「森で学ぼう!! 森林環境教育ネットワーク」の運営

URL：<http://www.shinrinreku.jp/feenet/index.html>

(7) 子ども樹木博士認定活動への支援

子ども樹木博士認定活動の目的等をPRするとともに、情報交流等により本活動を全国的に推進する「子ども樹木博士認定活動推進協議会」の事務局として、

- ① 機関誌「子ども樹木博士ニュース」の発行(年4回、各回850～900部)
- ② 子ども樹木博士認定証や「子ども樹木博士のための樹木ガイド」の提供
- ③ 実施団体や活動記録等の整理・取りまとめ
- ④ 資料の配布、インストラクターや認定活動の紹介等の活動を実施。

(8) 「森林共生フォーラム」の活動への支援

森林と人との共生に関する総合的な調査研究、情報の収集・提供、研修会等を行う「森林共生フォーラム」の事務局として、研究会(4回)や現地研修会(1回)の開催等の活動を実施。なお、研究会は、会場への出席のほか会員及び当協会会員にZOOMウェビナーで配信した。

森林共生フォーラム

令和7年度(令和7年1月～令和7年12月)の活動状況

研究会等の開催	テーマ・講師等
第1回研究会 (3月25日)	① 森林サービス産業の推進状況について 講師 林野庁森林整備部森林利用課山村振興・緑化推進室 室長 諏訪 幹夫 氏
第2回研究会 (8月4日)	① 森林・林業白書について(令和7年6月公表) 講師 林野庁林政部企画課年次報告班 課長補佐 市川 隆史 氏 ② 地方みらい共創戦略～「森業」の取り組みについて～ 講師 林野庁森林整備部森林利用課山村振興・緑化推進室 室長 岸 功規 氏
現地研修会 (10月17日～18日)	開催場所 長野県飯山市、野沢温泉村 テーマ 「長野県飯山市・野沢温泉村の森林レクリエーションを巡る ～信州北信濃の森林レク施設、温泉、地域と人をつなぐ～」 (第38回森林レクリエーション全国研修会に併せて開催)
第3回研究会 (11月10日)	① 日光のガイド事業のこれまでと今後の展開 講師 日光自然ガイド協議会 会長 森田 孝道 氏 ② 近年の山地災害の発生状況と初動対応等について 講師 林野庁森林整備部治山課山地災害対策室 室長 徳留 善幸 氏

研究会等の開催	テーマ・講師等
第4回研究会 (12月22日)	① 誰でも知っている高尾山 誰も知らない高尾山 講師 森林インストラクター 宮入 芳雄 氏 ② 日本人・森ときのこ 講師 (国研) 森林研究・整備機構 森林総合研究所 フェロー 根田 仁 氏

(9) 他団体主催行事への後援等

- ① 第34回森と花の祭典・みどりの感謝祭（協賛）
令和7年5月10日（イイノホール）
- ② 農林水産省「消費者の部屋」特別展示「レク森を楽しもう」（協力）
令和7年12月15日～12月19日（農林水産省）
- ③ 令和7年度国有林野事業業務研究発表会（協会会長賞の授与）
令和7年11月18日（林野庁）
○ 一般社団法人全国森林レクリエーション協会会長賞
（森林ふれあい・地域連携部門）
課題名 広報による相互利益実現のための戦略と取組
～職員有志による広報ワーキングチームの挑戦～
受賞者 北海道森林管理局網走南部森林管理署
渡邊 大地 氏
- ④ シンポジウム「農山村と芸術 - 躍動するコミュニティアート -」
（後援）令和7年10月11日 主催（一社）法人林業経済研究所
- ⑤ 世界遺産の森と木フォトコンテスト（協賛）
令和7年12月1日～令和8年1月31日（募集期間）
主催 （一財）日本森林林業振興会、（公社）国土緑化推進機構
- ⑥ IZU TRAIL Journey2025（後援）
令和7年12月14日（松崎町松崎～伊豆市修善寺温泉）

3 森林インストラクター等人材育成事業

(1) 森林インストラクター養成講習の実施

森林インストラクターの資格試験を受けようとする者の知識や技能の水準の向上を図るため、「森林」、「林業」、「森林内の野外活動」及び「安全及び教育」の全4科目について講習を実施。講習修了者は、申請により「森林活動ガイド」として登録。

令和7年度の実施状況は次のとおり。

- ① 養成講習の公募案内の開始（令和7年2月1日）
- ② 講習受講者の募集開始（令和7年4月1日）

③ 養成講習の実施

区 分	科 目	期 間	日数	場 所	受講者数
講習Ⅰ (科目別講習)	森 林	5.10～5.12 (5.31)	3	東京都文京区 林野会館	61(33)人
	野外活動等	5.24～5.26	3		54(29)人
	林 業	6.14～6.15	2		57(31)人
講習Ⅱ (全科目講習)	4 科 目	8.9～8.16 (8.30)	8	東京都文京区 林野会館	48(19)人

(注) 1 期間欄の()は、現地研修に代わるオンライン研修実施日

2 受講者数欄の()は、オンライン研修受講者数で内書

(2) 森林活動ガイド養成事業

自然体験活動の指導者の確保が求められている中で、森林体験活動の指導者・パートナーである「森林活動ガイド」を養成。森林インストラクターの養成講習に併せた講習会を実施。

○ 森林インストラクター養成講習に併せた講習会

森林インストラクター養成講習において森林活動ガイド養成講習の内容を盛り込んで実施。

- ① 令和 7 年 5 月 10 日～ 6 月 15 日（うち 8 日間） 受講者数 72 人
- ② 令和 7 年 8 月 9 日～16 日 受講者数 48 人

4 森林インストラクター資格認定事業

令和 7 年度森林インストラクター資格試験の受験申込者数は 331 人（前年度 334 人）、合格者数は 127 人（同 131 人）で、平成 3 年度当初からの合格者数の累計は 5,162 人。合格者には、登録により「森林インストラクター」の称号を付与。

令和 7 年度の実施状況は次のとおり。

- ① 資格試験の公募案内の開始（令和 7 年 2 月 1 日）
- ② 資格試験受験者の募集開始（令和 7 年 6 月 1 日）
- ③ 一次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	申込者数
9 月 28 日	札幌市	北海道経済センター	12 人
	仙台市	ショーケー本館ビル	20 人
	東京都	JA 共済ビルカンファレンスホール	157 人
	名古屋市	ウインクあいち	33 人
	大阪市	ツイン 2 1 MID タワー	73 人
	高知市	高知会館	5 人
	福岡市	電気ビル本館	27 人

④ 二次試験の実施

期 日	試 験 地	会 場	受験者数
11 月 15～16 日	東京都	日本教育会館・林野会館	131 人

⑤ 合格者の審査・決定（令和7年12月2日）

⑥ 合格者の公表・登録開始（令和7年12月12日）

⑦ 令和7年度の登録更新の開始（令和7年11月）

5 支部総会等の開催

支部総会・研修会等の開催状況

支部名等	開催日等	開催地等	本部出席者
道 央	7 年 7 月 31 日	北海道札幌市	沼田理事長
旭 川	7 年 9 月 26 日	北海道旭川市	沼田理事長
帯 広	7 年 8 月 20 日	北海道大樹町	木下専務理事
北 見	7 年 7 月 15 日	北海道北見市	沼田理事長
函 館	7 年 8 月 28 日	北海道今金町	木下専務理事
青 森 (研修会)	7 年 11 月 5 日～6 日	山形県山形市	沼田理事長
秋 田 (研修会)	7 年 11 月 5 日～6 日	山形県山形市	沼田理事長
前 橋	7 年 7 月 29 日	群馬県前橋市	木下専務理事

支部名等	開催日等	開催地等	本部出席者
東 京	7 年 7 月 17 日	東京都江東区	木下専務理事
長 野	7 年 6 月 25 日	長野県長野市	木下専務理事
名古屋	7 年 7 月 18 日	書面決議	
四 国 (研修会)	7 年 10 月 27 日	高知県津野町	木下専務理事
九 州	7 年 9 月 5 日	書面決議	

6 陳情・要請等の活動

支部を通じた要望事項や会員等からの照会事項について、林野庁等関係機関へ要請・照会等を実施。

7 会員組織の状況

令和7年度末における会員数

区 分		市 町 村	事 業 体	計
正 会 員	道 央 支 部	8	6	14
	旭 川 支 部	10	8	18
	北 見 支 部	9	1	10
	帯 広 支 部	6	2	8
	函 館 支 部	16	8	24
	青 森 支 部	19	9	28
	秋 田 支 部	11	8	19
	前 橋 支 部	14	23	37
	東 京 支 部	8	8	16
	長 野 支 部	4	4	8
	名 古 屋 支 部	4	2	6
	四 国 支 部	9	6	15
	九 州 支 部	9	2	11
	本 部	1	3	4
	小 計	128	90	218
賛 助 会 員		-	17	17
合 計		128	107	235